

## 平成 30 年度 第 2 回大阪府立今宮高等学校 学校運営協議会 議事録

日時：平成 30 年 11 月 16 日（金）15：50～17：00

場所：本校 校長室

委員（敬称略）：

会 長	吉村 和彦	芦屋大学特任教授 元今宮高校校長
副会長	向井 秀俊	大阪市立木津中学校校長
委 員	山本 英夫	戎橋筋商店街振興組合 事務局長
	川島 経正	自彊会会長（欠席）
	西岡 大生	後援会会長（欠席）
	宮崎 次郎	P T A 会長

### 1. 校長挨拶

- ・文化祭等の大きな学校行事や 2 学期中間考査も終わり、勉学に一層励みの出る時期になった。3 年生はいよいよ本格的に受験モードに入っている。
- ・文化祭では自治会がクオリティを高める様々な工夫を行った。クロージングセレモニーで撮影した生徒全員が写っている写真が、笑顔がいっぱいで素晴らしい。
- ・去る 8 月 30 日に報道発表されたとおり、2020 年度に府立なにわ高等支援学校の共生推進教室が府立東住吉高等学校と本校に設置される。本日はこの件に関して、特に詳しく報告したい。

### 2. 事務局から報告

- ① 保護者からの意見について（本協議会に対する意見） … 特になし
- ② 生徒による授業アンケートの結果について
  - ・授業満足度の経年変化を見ると、上昇傾向が続いている。学校教育自己診断の項目「この 3 年間、総合学科で学んでよかった」や「コンピュータ等の ICT 機器が、授業などで活用されている」の満足度と連動している。
- ③ 本校教員の残業時間について
  - ・全日制課程の平均値と比べると微かに多いが、減少傾向にあり、4～8 月については前年比 10%減となった。
- ④ 授業改善・公開授業について
  - ・昨年度は府教育センターのパッケージ研修を活用したが、本年度は本校教員（「ビジョン 21」委員会）による自前の研修を実施した。グループディスカッション「生徒が伸びていると思う工夫 ―授業力向上をめざして―」を行い、11 月 13 日～19 日の授業公開週間及び公開後のミーティング（討論会）の充実につなげた。
- ⑤ 共生推進教室設置について
  - ・2020 年度より、府立なにわ高等支援学校の共生推進教室が府立東住吉高等学校と本校に設置される。今年度は準備と情報収集のために、11 月 4 日に府教育センターで実施された「知的障がい生徒自立支援コース・共生推進教室など実践報告会」に参加したほか、今月中にすでに設置されている学校を数校訪問し、先進校から講師を招いて職員研修を

12月4日に実施する予定である。

⑥ その他

- ・今年度の校外学校説明会と出前授業の一覧について
- ・平成31年度入学者選抜における学力検査とアドミッションポリシーについて
- ・平成31年度使用教科用図書採択について

3. 協議

① 共生推進教室について

- ・受け入れについて、教職員一丸となった取組みが必要。
- ・人権意識のさらなる高揚を期し、教職員・生徒向けの研修や説明会等を実施すべき。
- ・自然発生的に周囲の生徒が支えてくれるものである。生徒に助けてもらう場面も多々あるであろう。
- ・特定の生徒だけに固定されてしまうと、その生徒の負担が重くなってしまい、「しんどく」なってしまうことがある。多くの生徒が関わるようにすべきである。
- ・経験を積んでいく中で教職員の不安感も払拭されていく。
- ・「担当任せ」では学校全体が円滑に動かない。全員体制をこころがけることが肝要である。
- ・生徒も変容し、これからの社会の担い手として成長していく。
- ・全員がともに成長していく学校にしていきたい。
- ・職員間意思疎通、共通理解・認識が重要である。風通しの良い職場づくりが必要。
- ・丁寧にやっているつもりでも保護者の期待に添えるようになるまでには時間がかかる。
- ・全教職員が、全生徒の顔・名前・特性等を理解しておくことが必要。全員で見ていると学校がうまく動く。「全員が関わる」という意識を持つことが大切。
- ・それぞれの生徒の特性を正しく理解すること。それぞれの生徒の特性が学校生活の中で活かせるようにすること。保護者の思いも受け止め、一緒に考えていくこと。
- ・特性を理解するために、小中学校との連携を密にすること。入学前から情報交換等を始めていくこと。
- ・当該高校の生徒とともに学ぶために共生推進教室に入ったという願いが叶えられるような学校生活を送れるようにすること。
- ・様々な人間と出会うということは、高校生にとって非常に貴重な経験となり、成長の糧となる。生徒の保護者にとっても「成長」する良い機会になる。
- ・学校全体で取り組んでいる姿が、共生推進教室に通う生徒と保護者のよろこびにつながる。
- ・「一緒に考えていこう」という学校全体の姿勢を作っておくことが必要である。「同じ学校で学ぶ仲間」、「その仲間たちと出会えて幸運（ラッキー）だった」という気持ちを生徒が持てるようにしてもらいたい。

② 書画部による戎橋筋商店街の「敬老の日」の飾り付けポスター等の披露。

4. 事務連絡

- ・第13回 大阪府高等学校総合学科教育研究大会 12月16日（日）本校にて実施。
- ・次回の予定 第3回 学校運営協議会 2月8日（金）15:50～17:00